

ドンドン橋と人足寄場

コツ通り商店街の南詰「回向院」横に隅田川貨物線・常磐線・東京メトロ線・つくば新線と四本の鉄道路線が横断しています。

その昔、隅田川貨物線とコツ通り「旧日光街道」とが交差する所に大フミキリがあり、その横に本当に人に優しい渡線橋「ドンドン橋」がありました。よく悪ガキ連中と夕日が沈む風景を橋の上から、時には機関車の煙を浴びながら眺めていたものです。子供にも老人にも踏み込みが低く一枚一枚が幅広で登り易い橋でした。その後、自動車の通行量の増加でフミキリで待つ時間が長くなるといふ理由で現在の橋が出現。地元で説明会が一回限りしか開かれず、その時の説明では隧道で自動車と人と自転車が利用できる人に優しい道路ができると言われました。

☆六郎が語る南千住一口話 第86回

しかし、出来上がって見たら自動車だけの道路でも自転車も高さ15m余の急坂を上らなければ向側へ行くことができず、2丁目3丁目のお客様はコツ通り商店街へ足を向けてくれなくなり、また我々駅前の人もその先の親子ガードを利用する遠回り方式になり難儀しています。人に優しい道路が消えてしまった原因は「山谷寄場の労働者」でした。

なぜ、良い暮らしをしている人々は真っ黒になって汗を流し、我々の生活の労働の大変な部分を支えてくれている人達を見下げて軽蔑するのでしょうか。もっと底辺の人々の暮らしに目を向けて共に仲良く生きるこ

とを考えて下さい。

江戸の町は10万都市で世界一と言われていたのですが、実際はその倍の人々が暮らしていたのですが、その影の部分は江戸へ流入してきた「無宿人」と呼ばれた人々です。

江戸幕府270年間に享保17年(1732)天明3年(1783)天保4年(1833)1836(1732)の三大飢饉のほかにも130回も凶作が起きており幕府は寛政2年(1790)に時の執政「松平定信」により石川島と佃嶋の間に「人足寄場」を作りました。更生のための施設もあり一般社会に送り出していました。手狭になったの

で浅草に作った溜が「山谷寄場」の源です。千住宿「南千住、北千住」の北千住駅西口前にある金蔵寺には天保11年(1867)に千住宿の有志が建てた「天保大飢饉四年に渡り続いた大凶作」の慰霊塔があり、200万人が亡くなったと記録されています。

いつか我々も飢えに苦しむ時が来ることを忘れずに。北千住に行ったら寄って歴史を学んで下さい。千住2丁目の「おえんま様」勝専寺にも供養塔があります。今は金さえ出せばなんでも食べたいものが手に入りますが、昭和16年(1941)25年の戦時中から戦後にかけては、金があっても食べ物が手に入らない時代でした。私もサツマイモ一本で一日暮らした時代がありました。

必ず飢饉は来ます。気候の変動と戦争です。戦争「人殺し」をしたくなる気分若者を持っていていませんか。日付が過ぎたと毎日食べ物を捨ててませんか。天罰が落とされぬように不便でも頭と身体を使って乗り切りましょう。

仙成こと杉山六郎



皆さん毎日いかがお過ごしですか？

私は暑さと寝汗と戦いながら過ごしております。

先日油断してタンクトップで寝てしまったら喉を痛めてしまいました。朝おきたら汗ぐっしょりになって、首肩あたりが冷たくなっていました。しまったと思っても後の祭り。反省して寝巻きをきて眠るようにいたしました。またこれが

イイ感じなんです！汗もしつかりとつてくれて、心地がいいし、よく眠れました。でも皆さんはもうご存じかもしれませんね！しばらくはハスキーボイスな私ですが、あつた時にはドジだなあーと笑ってください！

今回は油断して私のように夏風邪をひかれる方などでお腹や腸の具合が良くないという方や冷えたものをいただくことが多い今、ホットで飲んでいただきたいハーブティです。

◇バラ

喉の炎症や便秘の方。体内に滞っている抗生物質を排出しやすくしてくれます。肺を強化してくれます。

す。

◇レモンガラス

消化を促進し神経をやわらげます。

◇ローレル

消化を促進して腸内の細菌を予防します。

◇飲み方

350ccほどのポットにローレル2枚をくずして入れ、熱湯を少し入れ2分ほどしたらその他のハーブをいれ熱湯を注ぎ3〜4分おいたら飲み頃です。

▽ハーブ教室開催△

8月23日(土曜)25日(月曜)午後1時半〜2時半ハーブ教室開催します。

大好評虫除けスプレーと上記のブレンドです。

会費千五百円要予約。ラボンヌオカモト店内にて。

★納涼盆踊り大会★

南千住商店街振興組合
(南千住コツ通り商店街)
日時 8月23日(土)・24日(日)
午後6時〜9時30分スイカ割り大会
(23日・24日午後6時半〜)

※参加券は13日〜コツ通りスイカ割り券取扱い店にて配布
力自慢大会24日午後6時〜
賞品・賞金多数あり

